

2013 電気自動車エコラン競技大会を共催

9月7日、8日に宮城県村田町スポーツランドSUGOの国際レーシングコースでの「2013 電気自動車エコラン競技大会 in SUGO」を、堀洋一東京大学教授が会長を務めるキャピタフォーラム、公益社団法人日本設計工学会東北支部、公益社団法人計測自動制御学会東北支部とともに仙台高等専門学校も共催しました。本校の服部正行名誉教授をはじめ、熊谷和志教授、菅谷純一准教授、石川信幸教授、そして大泉が実行委員として参加し、熊谷教授が車検長、広瀬キャンパス教育研究技術支援室の岡義次技術長、笈口誠志技術専門職、山内誠技術専門職が車検員を務めました。



雨降る中での工藤治夫実行委員会委員長の開会挨拶

電気自動車エコラン競技大会は、自動車産業で復興を目指す震災被災地東北において、自動車産業にかかわる人材の発掘と育成、とくに、次世代環境型自動車技術を体験できる意義のある大会であるため、これを積極的に推進するべく、仙台高等専門学校も平成22年から共催団体の一つになりました。

このレースは、競技規定で指定された鉛バッテリー(公称270Wh)をエネルギー源として、1周約3.7km、70mの高低差、10%の長い上り坂を有するコースを2時間で何周走行するかを競うレースです。

本年も、自動車メーカーをはじめ、大学・高校生チーム、合計35チームが集い、33チームが出走し、32チームが正式出走となりました。

台風による雨が時折降る中で、緊急ミーティングを開きながら、雨天用タイヤに履き替えたり、キャノピーの一部を切除したり、安全走行のための改造の努力が施され、もはや記録更新は期待できない状態で、事務局の畑山副競技長の絶妙の判断のもと30分遅れで競技が決行されました。



グリッドイン



スタート

本年は、四輪車部門のバッテリー容量が3輪車と同じになって、四輪車部門の記録が後退すると予想される中、昨年より2チーム増の10チームがエントリーし、競技車両の3割を占めるようになりました。競技結果も走行エネルギーが25%減にもかかわらず、昨年と同様の9周回を達成し、四輪車部門の今後一層の性能の向上が期待される大会となりました。

オープンクラス優勝は

First Step AISIN AW チームの「つばさ 54 号」：周回数 21，総合 1 位
準優勝は、PROJECT MONO ◇TTDC チームの「MONO-xx」：周回数 15，総合 3 位
第 3 位は、PROJECT MONO ◇TTDC チームの「MONO-x3」：周回数 15，総合 4 位



つばさ 54 号



MONO-xx



MONO-x3



オープンクラス表彰

大学部門優勝は

東京工業大学 マイスターの「STRADA」：周回数 14，総合 6 位



マイスター



大学部門表彰

ジュニアクラス優勝は

宇都宮工業高等学校 科学技術研究部 B の「UK-hope 蒼」：周回数 16，総合 2 位

準優勝は，仙台工業高等学校 定時制の「不撓不屈 03」：周回数 15，総合 5 位

第 3 位は，栃木県立真岡工業高等学校の「コットン 3 号」：周回数 13，総合 7 位



UK-hope α



不撓不屈 03



コットン 3 号



ジュニアクラス表彰

製作教室（四輪車両）グループ優勝は，

チーム KARINO の「一平」：周回数 5，総合 23 位

準優勝は，マリモチームの「マリオ」：周回数 5，総合 25 位

第 3 位は，SASHAGAWA チームの「SASHAGAWA 2 号」：周回数 4，総合 27 位



一平



マリオ



SASHAGAWA2号



製作教室グループ表彰

一昨年から推奨している四輪部門は、いよいよ 10 チームがエントリーして、
優勝は、仙台高等専門学校 広瀬 A の「SEV-U13」：周回数 9，総合 13 位
準優勝は、宮城県第二工業高等学校の「縛り地藏 2013」：周回数 9，総合 14 位
第 3 位は、NAZE スーパーチャレンジの「すげーねっ CAR II」：周回数 8，総合 16 位



SEV-U13



縛り地藏 2013



すげーねっ CAR II



四輪車部門表彰

計測自動制御学会東北支部特別賞は、無冠の最上位への贈賞ということで総合8位、ジュニア4位の仙台工業高等学校 定時制の「不撓不屈 ZERO」：周回数14でした。



不撓不屈 ZERO



SICE 賞表彰

ソリッドワークス学生版が贈賞されるソリッドワークス賞は、八戸工業大学 野田研究室「キャパシタン 2013」、宮城県伊具高等学校 IGU「IGU-2013EV」、宮城県村田高等学校 自動車部「MHS EV. 壱」へ贈賞しました。



キャパシタン 2013



IGU-2013EV



MHS EV.壱



ソリッドワークス賞表彰

本大会にご共催，ご協賛いただいた団体は，(株)菅生，古河電池(株)，(株)日本精工，日本ケミコン(株)，ソリッドワークス・ジャパン(株)，宮城トヨタ自動車(株)，(株)ホンダ・カーズ，公益社団法人自動車技術会東北支部，公益社団法人東北工学教育協会，キャパシタフォーラム，公益社団法人計測自動制御学会東北支部，公益社団法人日本設計工学会東北支部，一般社団法人電気学会東北支部，石巻専修大学，東北工業大学，東北文化学園大学，アイン工機(株)，(株)イネツ仙台，創造技研(株)，(株)ザイオン，梶原電気(株)，工藤電機(株)でした。多くの皆様からの多大なるご支援によって開催できましたことに，深く感謝申し上げます。

(文責，2013 電気自動車エコラン競技大会実行委員 智能エレクトロニクス工学科 大泉哲哉)